

令和 8 年（2026 年）2 月 10 日	
所 属	政策推進課
所属長	川端 康太
電 話	06-6489-6124

令和 8 年度主要事業がまとまりました

－ “あまがさき” を次のステージに －

1 主要事業の考え方

尼崎市はこれまで、不断の行財政改革に取り組み、都市の体質転換や税源の涵養を図りながら、多様な施策を積み重ねてきました。これらの取組の成果は財政状況の改善をはじめ、人口の社会動態やまちのイメージの向上にも表れつつあり、本市は「選ばれるまち」として着実に歩みを進めています。

今後、この前向きな流れを更に加速させるためには、市民生活を支える基盤的な政策を実施しつつも、本市の持つ強みを一層有効に活かし、多様な主体との連携・協働も視野に入れながら、相乗的な波及効果が期待できるような戦略的な政策にも積極的に投資していくことが重要です。

具体的には、これまでに策定した各施策パッケージを継続的にアップデートさせるとともに、地域経済の活性化に向けたイノベーションの創出や、多様な人材が活躍できる就労環境づくりに向けた支援の検討を進め、住まい・子育て・教育・雇用就労といった、それぞれの分野の実態に即した施策を着実に実行・実現していきます。

また、こうした施策の積み重ねにより生まれた成果を、市民一人ひとりが実感できるよう、様々な課題や困難に向き合う市民への支援につなげていきます。特に「子育てしやすさ」や「くらしやすさ」の向上を図り、誰もが安心して暮らせる包摂的なまちづくりを進めていきます。

こうした考え方のもと、「第 6 次尼崎市総合計画」に基づく施策評価を実施し、各施策の成果や課題、今後の方向性を確認した上で、次年度重点的に取り組む項目を位置付けています。予算編成にあたっては、これらの項目に対し重点配分を行い、令和 8 年度に新たに実施する事業や改善・見直しを行う事業等を「令和 8 年度主要事業」としてとりまとめました。



2 主要事業の件数及び事業費

件 数：77 件（内訳：新規 24 件、拡充 41 件、改善等 12 件）

事業費：3,659,534 千円（一般財源 798,957 千円）

3 主要事業のポイント

別添のとおり

以 上

令和 8 年 2 月 1 0 日
市長定例記者会見資料

令和 8 年度主要事業のポイント

～“あまがさき”を次のステージに～

令和 8 年 2 月

尼崎市



目次

主要事業の件数及び事業費	p.3
重点項目01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実	p.4
重点項目02 まちの価値を高める良好な住環境形成とエリアブランディングの推進	p.10
重点項目03 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化	p.14
重点項目04 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化	p.17
重点項目05 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進	p.20
市制110周年記念事業	p.23
物価高騰の影響を軽減する取組	p.25
事業見直し等の主な取組	p.29
主な投資的事業	p.31



各ページで、市民（事業者）の皆さまと市長が対話・意見交換をする車座集会「みんなの尼活皆議」において、参加者からも実施や拡充についての意見があったものに、このマークを付しています。

令和8年度主要事業の件数・事業費

件数 **77** 件（内訳：新規・拡充 65 件、改善等 12 件）

事業費 **36.6** 億円（一般財源 8.0 億円）

令和8年度予算編成における「5つの重点項目」

重点項目

01

安心して働き、子育てができる
環境づくりと子どもの育ち支援
の充実

20 件 **24.4** 億円

重点項目

02

まちの価値を高める良好な住環境
の形成とエリアブランディング
の推進

10 件 **0.9** 億円

重点項目

03

市内事業者の挑戦を応援し、
多様な人材が活躍できる
地域経済活性化

13 件 **0.4** 億円

重点項目

04

誰もが安心して暮らせる包摂的
な社会づくりに向けた基盤強化

6 件 **0.2** 億円

重点項目

05

市民の利便性や満足度を高める
共創DXの推進

12 件 **0.9** 億円

※ 上記、重点項目に該当しない事業も、16 件 9.8 億円で実施します。

※ 「主要事業」は令和8年度から新たに取り組む「新規」事業、既存事業を拡充する「拡充」事業、事業手法の見直し等を行う「改善等」で構成されています。
また、新たに開始する投資的事業も含まれます。

01

安心して働き、子育てができる
環境づくりと子どもの育ち支援の充実

01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

子育てに係る家計・ゆとり・安心をサポート

▶ 学校給食費の大幅な負担軽減 (No.8)

ー小学校負担ゼロ、中学校半額へー

項目	令和7年度	物価高騰を反映		令和8年度
小学校	1食あたり256円 (月額4,300円)	1食あたり312円 (月額5,200円)	全額公費負担	負担なし
中学校	1食あたり310円 (月額5,200円)	1食あたり362円 (月額6,100円)	半額公費負担	1食あたり181円 (月額3,000円)

※中学校の給食費は「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用して、令和8年度分の負担を軽減



▶ 託児付きコワーキングスペースの設置 (No.4)

R8年7月
開始

ー「働く」と「子育て」の両立を支援ー

- ・テレワークや就労・再就職の準備等ができるワークスペースの設置
- ・雇用就労支援員によるキャリア相談
- ・コミュニティマネージャーによる利用者同士の交流サポート

※コワーキング…働く場所を共有し、コミュニケーションを取りながら、それぞれの業務に取り組む共創型の働き方



01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

子育てに係る家計・ゆとり・安心をサポート

▶ 多子世帯への支援強化 (No.25)

- ・ 訪問型病児保育の第3子以降の月会費を無償化
- ・ 保育所入所調整時に子どもの人数に応じた加点の実施

▶ 児童ホームの定員拡大 (No.27)

- ・ 待機児童数の状況や今後の児童数の推計を踏まえ、
浜児童ホーム及び武庫の里児童ホームの定員を拡大

施設		これまで	今後
浜児童ホーム	クラス数	1クラス	令和8年度～ 2クラス
	定員数	60人	100人(+40人)
武庫の里児童ホーム	クラス数	1クラス	令和10年度～ 2クラス
	定員数	40人	80人(+40人)



01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

こどもの安心を守る環境づくり

▶ いくしあと児童相談所の一体的な支援

R8年4月
供用開始

－こどもファーストな視点に立った支援の展開－

- ・「児童相談所」機能を備えた子どもの育ち支援センター新館の開設
- ・予防的な支援を担う「いくしあ」も含めた切れ目のない支援の展開
- ・包括的な里親支援に取り組む「里親支援センター」の設置
- ・24時間子育て電話相談窓口の開設



▶ こどもの意見表明等のサポート（No.29）

－児童養護施設等で暮らす子どもへのきめ細かな支援－

- ・アドボケイト（意見表明等支援員）の定期訪問による意見形成支援
- ・意見表明機会の確保（権利ノート作成等）
- ・子どもからの意見に対する弁護士も含めたサポート体制の構築

アドボケイトによるサポート(イメージ)



01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

個々の状況に応じた最適な学びの保障

▶ 中学校部活動の地域展開に向けた取組強化 (No.3)

みんなの
尼活
皆議

ー将来にわたり持続可能なクラブ活動環境の確保（令和9年度末の本格実施を見据えて）ー

- ・本市独自の直営地域クラブ「アマカツクラブ」の運営補助
- ・多様なニーズに応える「認定地域クラブ」の立ち上げ支援
- ・クラブ活動環境の充実に向けた中学校への夜間照明の新規整備

▶ 「不登校対策・支援パッケージ」の拡充 (No.11)

みんなの
尼活
皆議

ーグラデーションある学びの場の充実・機能強化で多様な教育ニーズへの対応を推進ー

- ・学びの多様化学校（尼崎琴葉中学校）の開校
- ・校内サポートルーム・エリアの小・中学校全校への展開
- ・学習支援員（不登校児童生徒支援）の小・中学校全校への配置
- ・フリースクール等利用支援補助の継続実施

R8年4月
供用開始



尼崎琴葉中学校（イメージ）



01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実

個々の状況に応じた最適な学びの保障

▶ 就学に係る費用負担の軽減（No.14）

－ 家庭の経済状況に関わらず、子どもの教育環境を保障 －

- ・ 経済的理由で就学困難な小・中学校児童生徒の保護者に支給する就学援助費を増額

項目 (一例)	これまで		令和8年度～ 新基準単価
	対象学年	現行基準単価	
新入学学用品費	小1年	40,600 円	64,300 円
	中1年	47,400 円	81,000 円
修学旅行費	小6年	21,490 円	22,690 円
	中3年	57,590 円	60,910 円
卒業アルバム代	小	－	11,000 円
	中	－	10,000 円



▶ インクルーシブ保育・教育の体制強化（No.12,23,24）

－ オール尼崎でインクルーシブ保育・教育を進めるために －

- ・ 特別な支援が必要な子どもの受入体制の強化（加配職員の配置）を図る法人保育園・私立幼稚園への補助の充実
- ・ 公立と法人の垣根を越えて保育士が共に学び合える仕組みの構築

認定区分	これまで	令和8年度～ 補助額（月額） 児童1人あたり
	補助額（月額） 児童1人あたり	
1号	12,000 円	65,300 円※
新2号	12,000 円	120,000 円※
2・3号	74,140 円	

※職員加配を行った場合

02

まちの価値を高める良好な住環境形成と エリアブランディングの推進

02 まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進

住宅の新陳代謝の促進

▶ 空き家対策の更なる強化 (No.65)

－新たな所有者による土地利用へつなぐための取組－

- ・ 空き家等の相続登記促進に加え、「所有者不明空き家等」に対する取組を強化
- ・ 弁護士等も含めた「所有者不明対策チーム」を発足し、財産管理制度を活用し、所有者不明空き家等の解消を推進



鉄道駅を中心とした街の魅力と活力の創出に向けた取組の推進

▶ えきまえアップデートプロジェクト

－都市景観や利便性の向上に向けた取組（駅周辺からのまちの再生）－

- ・ 駅周辺の公共サインのリニューアル
令和8年度：デザイン基準の策定 (No.69)
- ・ 駅周辺を中心とした公共空間の維持管理の高質化・美装化



02 まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進

安全かつ快適に住み続けられる住環境の実現

▶ 魅力ある都市公園づくり

- ・ 西武庫公園のリニューアル（No.67）
（サクラ再生に向けた土壌の改善、遊具や植栽のゾーニング等）
- ・ 芦原公園のリニューアル（No.68）
（「子どもたちが楽しめるプール機能を有した魅力ある公園」に向けた整備）



▶ 「美しい街路・公園」の実現に向けた取組の推進

- ・ 街路樹の適正な配置に向けた考え方を整理し、「快適な街路樹づくり」による良好な景観を創出
- ・ 道路、公園の除草頻度等の増加



02 まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進

安全かつ快適に住み続けられる住環境の実現

▶ 地域防犯カメラ設置補助の大幅拡充 (No.39)

－「安心感」のある地域社会の実現に向けて－

- ・ 地域防犯カメラの設置に当たっての地域負担を実質ゼロに
- ・ (現行) 上限12万円×23団体
- ・ (拡充後) 上限20万円×40団体



▶ 地域とともに考えるマナー向上 (No.41)

－たばこ・ごみ・自転車に関するルール・マナー向上の取組－

- ・ ルール・マナーに関する対話型キャラバンの実施
- ・ 「うわさプロジェクト」等を活用した啓発メッセージの発信

▶ カラス除けボックスの貸与 (No.62)

－ごみの散乱被害の防止による景観の維持とまちのイメージ向上へ－

- ・ ごみの排出方法に関する指導等にあわせて、カラス除けボックスを一時的に貸与



03

**市内事業者の挑戦を応援し、
多様な人材が活躍できる地域経済活性化**

03 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化

地域イノベーション創出支援

▶ オープンイノベーション拠点「^{アーケード}ARKade」の開設 (No.47)

- ・イノベーションを促す多様なプロジェクトの実施
- ・共創を促す交流会・ワンストップ無料相談の実施

R8年4月
供用開始



▶ 新たな担い手の創出・成長支援

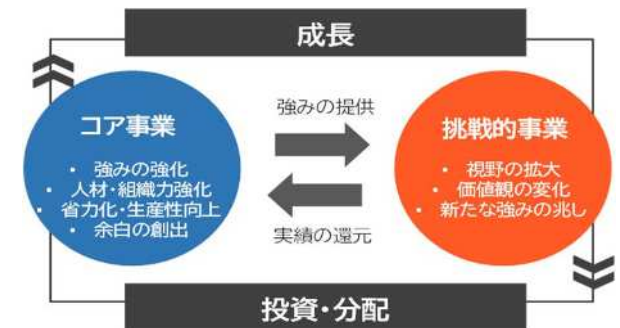
みんなの
尼活
皆議

ーイノベーションを生み出す起業家が地域に集まり育つ環境を構築ー

- ・地域課題・産業課題の解決に向けた共創事業への支援 (No.54)
- ・スタートアップ等の拠点開設を支援 (No.55)
- ・スタートアップ等の製品・サービスの公共調達促進に向けた取組 (No.56)

▶ 市内企業における「挑戦」支援プロジェクト

- ・新たな領域（デジタル技術を活用した新規事業の創出及び新商品の企画開発・展開）に挑戦する企業への伴走支援 (No.49,50)
- ・海外進出に向けた支援（3か年計画を想定した伴走支援） (No.51)
- ・人を大切にする経営実践セミナー・ゼミの実施 (No.52)



03 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化

尼崎ブランドを活かした地域経済の活性化

▶ 尼崎らしい観光地域づくり

- －「めぐりたび、出会うたび、思い出が生まれるまち・尼崎」を目指した施策の展開－
- ・ 推し活観光や交通至便を活かしたプラスワン観光など、「あまがさき観光地域づくり戦略」の施策を実施



▶ 冷蔵機能付きあまやさい販売機の導入 (No.60)

- －あまやさいの認知度向上・消費拡大を促進－
- ・ あまやさいの魅力である鮮度を維持して消費者に届けるため、新たに冷蔵機能付きの販売機を設置



04

誰もが安心して暮らせる包摂的な
社会づくりに向けた基盤強化

04 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化

多様な背景を持つ人々が安心して暮らし続けられる基盤づくり

▶ 医療的ケア児在宅レスパイト支援の導入 (No.32)

みんなの
尼活
皆議

ーケアを行う家族の心身の負担を軽減ー

- ・ 医療的ケア児を介護する家族の休息等のため、医療保険による訪問看護派遣の時間を超えて支援を受ける際の費用を新たに補助



▶ 犯罪被害者等支援の拡充 (No.40)

ー被害の早期回復及び負担軽減に向けた支援内容の充実ー

- ・ 見舞金や日常生活等における支援の充実（助成金の増等）
- ・ ワンストップによる支援、関係団体との連携体制の強化
- ・ 本市独自の取組

① 県外で被害に遭った際の「遺体搬送費用助成」

② 弁護士等へ手続きを委任する際の「行政手続費用助成」



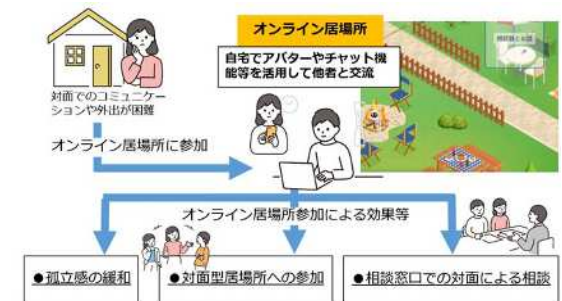
04 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化

多様な背景を持つ人々が安心して暮らし続けられる基盤づくり

▶ ひきこもり状態などの方のオンライン居場所づくり (No.31)

ー 孤立緩和や対面支援への移行などを目指した支援の創設 ー

- ・ ひきこもり状態などで生きづらさを抱える方が気軽に参加できるインターネット上での居場所を提供



▶ 外国籍住民との相互理解の促進に向けた取組

みんなの
尼活
皆議

- ・ AIツール（1対複数のAI同時通訳ツール）やSNSでの相談に対応する公用スマートフォンを活用した行政情報の多言語化 (No.6)
- ・ 地域における日本語ボランティアの養成・支援体制づくり (No.7)



05

**市民の利便性や満足度を高める
共創DXの推進**

05 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進

子育てDX（子育て世帯の利便性の向上）

- ▶ **保育施設や学校への連絡手段のデジタル化**（No.15,16,28）
－保護者の利便性の向上と保育士や教員などの業務を効率化－
 - ・ 公立保育所・幼稚園及び小中学校に保護者との連絡アプリを導入
 - ・ 欠席連絡やお便りの確認をオンライン化

- ▶ **保育施設利用に関するオンライン相談の実施**（No.26）
 - ・ 自宅からワンクリックで相談できる環境の整備

- ▶ **乳幼児予防接種デジタル予診票の導入**（No.35）
－保護者の利便性の向上と医療機関・職員の業務を効率化－
 - ・ 電子母子手帳アプリ「あまっこすくすくアプリ」で予防接種情報の管理や予診票の記入機能を導入



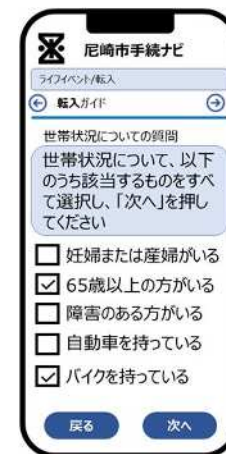
05 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進

窓口DX（窓口手続の利便性向上）

▶ 「手続ナビ」の導入（No.73）

－「迷わない窓口」を実現し、市民サービスを向上－

- ・引っ越しや出産などのライフイベントに必要な手続や持ち物が効率的に調べられる環境を構築



業務DX（事業者の利便性向上）

▶ 電子請求書サービスの導入（No.72）

－行政の会計事務のデジタル化を促進し、職員の業務を効率化－

- ・事業者がオンラインで市に請求できるシステムを導入
- ・事業者の請求書の印刷・封入・郵送などのコストを削減



市制110周年記念事業

市制110周年記念事業

▶ 市制110周年記念プロジェクト（No.75）

－これまでの歴史を振り返り、特に2016年（100周年）以降に生まれたまちの変化と成長を未来につなげる－

- 記念式典開催

「この10年」を象徴し、市民に親しまれる施設である
日鉄鋼板SGLスタジアム尼崎で記念式典を開催

- 110年を振り返る 歴史パネル

110年間の本市のあゆみを振り返るパネルを製作
特に「この10年」を大きく取り上げ、市内公共施設等に掲示

- 市制110周年 PR

市制110周年PR大使によるPRのほか、市制110周年のシンボルである
ロゴマークを活用し、記念マンホールの設置をはじめとしたPRを広く行う

- 市制110周年を冠した各種取組を実施

「この10年」を振り返る写真展など市民や事業者とともに、
本市の変化を実感できる取組を実施予定

また、新南の口公園や大物公園などリニューアルする公園でのイベント等、
約90件の市制110周年を冠した事業を実施予定



福留光帆さん



市制100周年時の様子

物価高騰の影響を軽減する取組

切れ目のない物価高騰対策 ～「幅広く、そして公平に」かつ「スピード」を重視した取組～

「物価高騰対応重点支援地方創生臨時交付金」を活用し、約73億円の支援を実施

生活者支援

中学校給食における食材費 高騰への支援

予算額 230,729千円

- 食材費の半額を公費負担
(令和8年度給食費)

事業者支援

社会福祉施設等への一時 支援金の給付

予算額 164,155千円

- 安定的なサービス提供体制の
ための支援金を給付

省力化・生産性向上設備 導入支援補助の実施

予算額 110,000千円

- IoT・ロボット等の設備導入経費
の一部を補助

土台となる取組

お米券の配布

予算額 1,841,000千円

- 1人当たり3,080円(440円を7枚)のお米券配布

信用保証料の補助

予算額 120,000千円

- 中小企業の資金繰りの円滑化のため信用保証料の一部を補助

あま咲きコインプレミアムキャンペーンの実施

予算額 4,217,305千円

- チャージ還元10%(※アプリの場合)、決済時還元3%

上下水道の基本料金・基本使用料の減免

予算額 680,000千円

- 6・7月検針分の上下水道の「基本料金」全額減免

物価高騰の影響を軽減する取組

▶ あま咲きコインプレミアムキャンペーンの実施 (No.59)

生活者支援

事業者支援

- ・令和8年度もプレミアムキャンペーンを実施（最大2万円おトク）

キャンペーン	還元率	購入上限	ポイント付与(還元)上限
チャージプレミアム	アプリ10%・カード5%	8万円	8,000ポイント
決済時還元	3%	—	12,000ポイント

※1ポイント=1円



▶ 上下水道の基本料金の減免

生活者支援

事業者支援

- ・市民・事業者（官公庁を除く）を対象に、
令和8年6月・7月検針分の上下水道の「基本料金」全額減免

▶ 全市民へのお米券の配布（2月中旬から順次発送）

生活者支援

- ・一人あたり3,080円(440円分を7枚)のお米券を配布

※令和7年12月補正により実施中



物価高騰の影響を軽減する取組

▶（再掲）中学校の給食における食材費高騰への支援（No.8）

生活者支援

項目	令和7年度	物価高騰を反映	半額公費負担	令和8年度
中学校	1食あたり310円 (月額5,200円)	1食あたり362円 (月額6,100円)		1食あたり181円 (月額3,000円)

▶ 社会福祉施設等に対する一時支援金の給付

事業者支援

- ・入所や通所施設等を運営する福祉施設と教育・保育施設に対し、利用者へ安定的なサービス提供のための支援金を給付



社会福祉施設等(イメージ)

▶ 新規事業への挑戦や設備投資等に対する支援

事業者支援

- ・中小企業者の資金繰りの円滑化や経営リスクの低減を促進するため、信用保証料の一部を補助
- ・中小企業者等の売上拡大や生産性向上を後押しするため、省力化や生産性向上に資するIoT・ロボット等の設備を導入するための経費の一部を補助

※令和7年12月補正により実施中



事業を活用した好循環創出のイメージ

事業見直し等の主な取組

事業見直し等の主な取組

▶ 就学前教育ビジョンの推進（市立幼稚園の再配置）（No.13）

- ・ 少子化を見据えた効果・効率的な運営体制を構築するため再配置

▶ イノベーション創出に向けた支援策の再構築（No.48,57）

- ・ 創業拠点運営支援等補助金の見直し
- ・ 新規・成長分野事業支援事業、創業安定化支援事業の見直し など

▶ 小学校等学校給食調理業務の見直し（No.9）

- ・ 調理師の退職動向等を踏まえ、給食調理業務の効率的な運営及び食育の推進を図るため、民間事業者への委託を実施

その他の取組「市長退職手当の見直し」

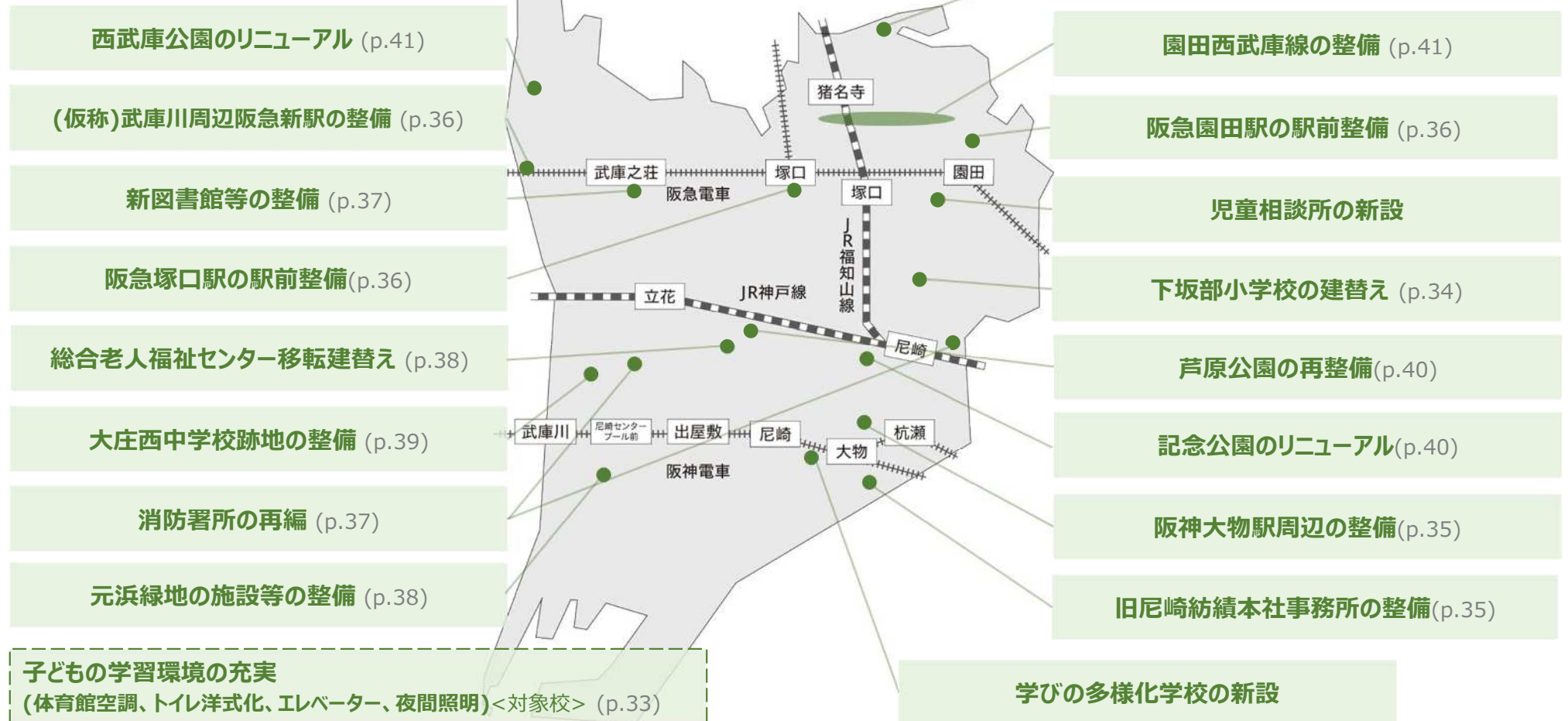
松本市長の現任期における退職手当の50%減額

主な投資的事業

- 投資的事業については、令和 8 年度から新たに取り組むもののほか、継続中の取組も含めて示しています。
- 掲載事業は尼崎市公共施設マネジメント基本方針（方針 1：再編）に位置付けた事業や駅前のブランディングに係る取組を中心に掲載しており、金額の多寡により掲載しているものではありません。

主な投資的事業

各投資的事業の位置図



主な投資的事業

子どもの学習環境の充実

▶ 学校体育館への空調整備

－児童生徒の熱中症予防及び災害時の避難所環境の向上－

- ・全ての小・中・高等学校体育館や武道場等への空調設置に向け、令和10年度までの3年間で集中的に整備
(今後建替え予定の下坂部小学校は建替えに合わせて設置)

令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)
中学校2校・整備	中学校15校・整備 高等学校3校・整備	小学校20校・整備	小学校20校・整備



▶ 地域クラブにおける夜間照明等の整備 (No.3)

- ・クラブ活動環境の充実に向け、市内の中学校(9校)に照明設備等を設置

令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)
中学校9校・整備	



主な投資的事業

子どもの学習環境の充実

▶ エレベーターの設置

- ・ 移動に困難がある要配慮児童生徒が在籍予定の小・中学校のバリアフリー化を進めるため、順次エレベーターを設置

令和8年度 (2026)	令和9年度以降 (2027以降)
中学校2校・工事 小学校2校・設計、1校・工事	順次拡大



▶ 下坂部小学校の建替え

- ・ 学校施設マネジメント計画に基づく、計画的な施設整備
- ・ 地域コミュニティスペースなど、地域交流を促進する学校施設を整備予定

令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)	令和13年度 (2031)	令和14年度 (2032)
業者選定	設計	工事				供用開始
						旧校舎解体等

主な投資的事業

エリアブランディングの推進

▶ 阪神大物駅周辺の整備

R8年度
供用開始

- ・ 大物公園の遊具広場などを整備し全面リニューアルオープン
- ・ 地域全体の周遊性を高めるため、大物川緑地についても「子どもの遊び場」や「歩きたくなる緑道」、民間と連携した「駅前オープンスペース」を整備

	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)
大物公園	工事	供用開始	
大物川緑地	設計・工事（順次供用開始）		

▶ 旧尼崎紡績本社事務所の整備（No.2）

- ・ 市民等の憩いの場となるように庭園を整備
- ・ 文化財としての価値を有する建物の保存活用について必要な基礎データ（構造基礎等）を収集する調査を実施

大物公園 整備後完成イメージ



旧尼崎紡績本社事務所



主な投資的事業

エリアブランディングの推進

▶ (仮称)武庫川周辺阪急新駅の整備

－ 良好な住環境と利便性の両立に向けた住民意識の醸成 －

- ・ 阪急神戸線の武庫川橋りょうへの新駅設置
- ・ 周辺道路・公園等の整備検討

令和6年度 (2024)	令和8年度 (2026)	令和14年度 (2032)
ビジョン公表	設計・工事	供用開始予定

阪急神戸線武庫川橋りょう



▶ 阪急塚口駅・園田駅の駅前整備

- ・ 居心地よく歩きたくなる空間や地域の活性化を目指した駅前整備
- ・ 園田豊中線道路整備に合わせた駅前広場整備

	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)
阪急塚口駅	設計・工事（順次供用開始）		
阪急園田駅	整備工事	供用開始	

阪急園田駅前広場（イメージ）



阪急塚口駅前広場（西側）



主な投資的事業

再編等に伴う公共施設のアップデート

▶ 新図書館等の整備

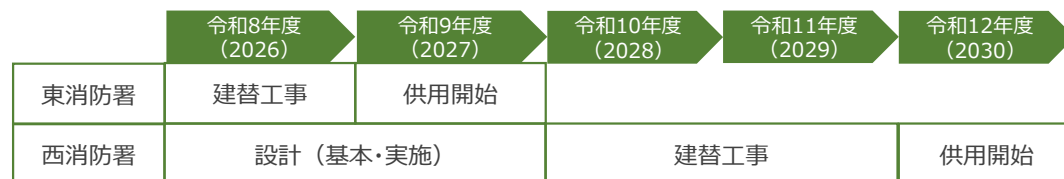
ー 武庫之荘駅南側エリアにおける新たな魅力と交流の創出ー

- ・ 北図書館と女性・勤労婦人センターの貸館機能を複合化した新図書館を大井戸公園に整備
- ・ 同公園のリニューアル、周辺歩道の整備、新たな男女共同参画社会づくり等の拠点の整備などを一体的に推進



▶ 消防署所の再編

- ・ 西消防署の尼崎南警察署西分庁舎跡地の一部への移転建替えに着手 (No.43)



※すでに着手している東消防署の移転建替えは令和8年度中に完成予定

図書館前広場 (イメージ)



新図書館 (イメージ)



北消防署園田分署(令和8年3月供用開始)



主な投資的事業

再編等に伴う公共施設のアップデート

▶ 総合老人福祉センター移転建替え（No.34）

－就労や地域活動など高齢者のニーズに合わせた支援の充実－

- ・ 高齢者の社会参加による生きがいの拠点を新たに設置
- ・ 北難波保育所跡地への移転建替えに向けた施設設計の実施

令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)
設計		工事		供用開始



▶ 元浜緑地の施設等の整備

- ・ 老朽化した園路の再整備、管理棟の活用（一時休憩所等）
- ・ 幼児用遊具の更新（一部インクルーシブ化）

令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)
園路・遊具の整備、管理棟の活用・一部改修など		



再編等に伴う公共施設のアップデート

R8年度
供用開始

- ・協働型公園・コミュニティスペースの供用を開始
- ・大庄体育館と老人福祉センター千代木園の機能を統合した新体育館を大庄西中学校跡地内に整備

	令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)
公園・CS	設計・社会実験	工事	供用開始		
体育館	設計		工事		供用開始

R8年度
順次供用開始

- ・ 農業体験や自然体験、「あまやさい」を通じた農業振興の拠点を整備
- ・ 親水空間・農業体験エリアの整備
- ・ 管理棟・トイレの建替等、老朽化した施設・設備の更新

令和6年度 (2024)	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)
設計	工事（順次供用開始）	

大庄北
生涯学習プラザ



備

観望管理棟
(解体後にバラ園を移称)

花鑑賞ゾーン

多目的ゾーン

自然体験ゾーン

新管理棟

親水空間の整備

主な投資的事業

再編等に伴う公共施設のアップデート

▶ 芦原公園の再整備（No.68）

- ・「子どもたちが楽しめるプール機能を有した魅力ある公園」に全面リニューアル
- ・既存施設の解体工事・再整備に向けた基本設計の実施

	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)
新施設	基本方針策定	基本設計／実施設計		整備工事／運用準備	供用開始
既存施設		解体設計	解体工事		



▶ 記念公園のリニューアル

－スポーツの中核を担う施設の魅力向上等を図る－

- ・陸上競技場のスタンドの改修や天然芝のメンテナンス、総合体育館の設備等の大規模改修や野球場スコアボード改修など施設の更新

	令和7年度 (2025)	令和8年度 (2026)	令和9年度 (2027)	令和10年度 (2028)	令和11年度 (2029)
陸上競技場	設計	工事	－		
総合体育館	設計		工事		供用開始
野球場	設計		工事	供用開始	

陸上競技場 スタンド改修（イメージ）



主な投資的事業

再編等に伴う公共施設のアップデート

▶ 西武庫公園のリニューアル (No.67)

ー市民と協働によるリニューアルを行い、エリアの価値向上へつなげるー

- ・ 特色であるサクラの再生や植栽、遊具等のゾーニング
- ・ 遊具、トイレをリニューアル

	令和8年度～令和10年度 (2026～2028)	令和11年度 (2029)	令和12年度 (2030)	令和14年度 (2032)
遊具等整備	ゾーニングに向けたワークショップ	設計、工事		順次供用開始
サクラの再生	枯死木、危険木の入れ替えに向けた 土壌の改善 (3～5年間) など		順次新植	



道路アクセス環境の改善

▶ 園田西武庫線の整備

R7年度末
供用開始

- ・ 都市内交通の円滑化と都市防災機能の向上
- ・ 当該道路の整備にあわせた新たなバス路線による
園田東生涯学習プラザへのアクセス改善 (No.70)



(参考) 「まちづくり推進基金」 充当事業一覧

令和8年度主要事業	No.	主要事業分 (千円)	基金充当額 (千円)	後年度予定 (千円)
安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実				
子育てに係る家計・ゆとり・安心のサポートの取組強化				
コワーキングスペース運営事業の実施	4	5,816	4,333	3,678
個々の状況に応じた最適な学びの保障				
地域クラブ活動の推進	3	418,741	98,592	—
学校水泳授業の民間施設活用モデル事業の実施	18	33,683	19,665	—
まちの価値を高める良好な住環境の形成とエリアブランディングの推進				
鉄道駅を中心とした街の魅力と活力の創出に向けた取組の推進				
公共サイン再整備事業の実施	69	6,930	6,930	—
安全かつ快適に住み続けられる住環境の実現				
公共交通に係る再構築の推進	70	31,191	18,191	—
AIオンデマンド型交通実証運行の拡充	71	6,000	6,000	—
市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化				
地域経済の成長へつなげるイノベーション創出支援				
イノベーションを生み出す環境づくり	47	43,000	28,000	56,000
合計		545,361	181,711	59,678

(参考) 別冊(主要事業)の掲載箇所及び事業費一覧

本資料上の構成		別冊(令和8年度主要事業)の掲載箇所	主要事業分 (千円)
01 安心して働き、子育てができる環境づくりと子どもの育ち支援の充実			
子育てに係る家計・ゆとり・安心のサポートをサポート			
学校給食費の大幅な負担軽減	p.17	学校給食費に係る保護者の負担軽減(給食物資調達関係事業)	230,729
託児付きコワーキングスペースの設置	p.13	コワーキングスペース運営事業の実施(女性・勤労婦人センター指定管理者管理運営事業 等)	5,816
多子世帯への支援強化	p.32	多子世帯への負担軽減に向けた取組(病児病後児保育事業)	83
児童ホームの定員拡大	p.34	浜・武庫の里児童ホームの定員拡大(児童ホーム運営事業 等)	25,861
こどもの安心を守る環境づくり			
いくしあと児童相談所の一体的な支援	-	-	-
こどもの意見表明等のサポート	p.36	こどもアドボカシー推進事業(意見表明等支援事業 等)	6,764
個々の状況に応じた最適な学びの保障			
中学校部活動の地域展開に向けた取組強化	p.12	地域クラブ活動の推進(地域クラブ活動推進事業、中学校施設整備事業)	418,741
「不登校対策・支援パッケージ」の拡充	p.20	不登校対策・支援パッケージの拡充(不登校対策事業、学習支援事業)	39,143
就学に係る費用負担の軽減	p.22	就学援助費の支給金額の増額(要保護・準要保護児童生徒就学援助費等扶助費)	48,543
インクルーシブ保育・教育の体制強化	p.21	廃園付近居住者・私立幼稚園等への支援策(市立幼稚園通園対策事業、就学前教育ビジョン推進事業)	80,949
	p.31	インクルーシブ保育の更なる推進(法人保育施設等特別保育事業等補助金 等)	172,060
	p.31	インクルーシブ保育の更なる推進(保育の質の向上事業)	60
02 まちの価値を高める良好な住環境形成とエリアブランディングの推進			
住宅の新陳代謝の促進			
空き家対策の更なる強化	p.69	「所有者不明空き家等」の解消に向けた取組の強化	-
鉄道駅を中心とした街の魅力と活力の創出に向けた取組の推進			
えきまえアップデートプロジェクト	p.73	公共サイン再整備事業の実施(都市美形成関係事業)	6,930
安全かつ快適に住み続けられる住環境の実現			
魅力ある都市公園づくり	p.71	協働による西武庫公園リニューアル事業の実施(公園整備事業)	34,366
	p.72	芦原公園再整備事業の実施(公園整備事業)	153
「美しい街路・公園」の実現に向けた取組の推進	-	-	-
地域防犯カメラ設置補助の大幅拡充	p.46	地域への防犯カメラ設置補助の拡充(街頭犯罪防止等事業)	5,240
地域とともに考えるマナー向上	p.48	地域とともに考えるマナー向上(マナー向上推進事業)	1,362
カラス除けボックスの貸与	p.66	カラス除けボックスの貸与(ごみ減量・リサイクル推進事業)	705

(次ページへ続く)

(参考) 別冊(主要事業)の掲載箇所及び事業費一覧

本資料上の構成		別冊(令和8年度主要事業)の掲載箇所	主要事業分 (千円)
03 市内事業者の挑戦を応援し、多様な人材が活躍できる地域経済活性化			
地域イノベーション創出支援			
オープンイノベーション拠点「ARKade」の開設	p.54	イノベーションを生み出す環境づくり(イノベーション基盤整備事業)	43,000
新たな担い手の創出・成長支援	p.60	イノベーションの新たな担い手の創出(創業・スタートアップ支援事業)※産公学共創型事業創発支援補助金	3,200
	P.60	イノベーションの新たな担い手の創出(創業・スタートアップ支援事業)※イノベーション拠点開設支援補助金	2,700
	P.60	イノベーションの新たな担い手の創出(創業・スタートアップ支援事業)※ファーストカスタマー事業	100
市内企業における「挑戦」支援プロジェクト	p.56	チャレンジングな事業者によるイノベーション創出(挑戦的分野進出支援事業)※中堅・中小企業DXモデル創出支援事業	10,000
	P.56	チャレンジングな事業者によるイノベーション創出(挑戦的分野進出支援事業)※商品化チャレンジプロジェクト事業	7,000
	p.57	企業の海外進出に向けた支援の取組(挑戦的分野進出支援事業)※海外展開支援事業	4,250
	p.58	人的資本経営の推進によるイノベーション創出(競争力の源泉強化支援事業)※人への投資推進事業	3,000
尾崎ブランドを活かした地域経済の活性化			
尾崎らしい観光地域づくり	-	-	-
冷蔵機能付きあまやさい販売機の導入	p.64	冷蔵機能付きあまやさい販売機の導入(都市農業活性化推進事業)	3,670
04 誰もが安心して暮らせる包摂的な社会づくりに向けた基盤強化			
多様な背景を持つ人々が安心して暮らし続けられる基盤づくり			
医療的ケア児在宅レスパイト支援の導入	p.39	医療的ケア児とその家族への在宅レスパイト支援の実施(医療的ケア児在宅レスパイト事業)	13,544
犯罪被害者等支援の拡充	p.47	犯罪被害者等支援策の見直しの実施(犯罪被害者等支援事業)	4,627
ひきこもり状態などの方のオンライン居場所づくり	p.38	オンライン居場所づくり(ひきこもり等支援事業)	1,489
外国籍住民との相互理解の促進に向けた取組	p.15	外国人総合相談窓口等における情報発信・相談対応の充実(多文化共生社会推進事業)	368
	p.16	地域における日本語ボランティアの養成・支援体制づくり(多文化共生社会推進事業)	50

(参考) 別冊(主要事業)の掲載箇所及び事業費一覧

本資料上の構成		別冊(令和8年度主要事業)の掲載箇所	主要事業分 (千円)
05 市民の利便性や満足度を高める共創DXの推進			
子育てDX(子育て世帯の利便性の向上)			
保育施設や学校への連絡手段のデジタル化	p.23	幼稚園DXの推進(幼稚園施設維持管理事業)	6,774
	p.24	学校保護者連絡システムの導入(学校保護者連絡システム活用事業)	3,194
	p.35	保育業務支援システムの導入(保育業務支援システム事業)	4,481
保育施設利用に関するオンライン相談の実施	p.33	保育施設利用に関するオンライン相談の実施(保育施設利用に関するオンライン相談事業)	901
乳幼児予防接種デジタル予診票の導入	p.42	乳幼児予防接種デジタル予診票の導入(予防接種デジタル化事業)	27,741
窓口DX(窓口手続の利便性向上)			
「手続ナビ」の導入	p.77	手続ナビの導入(DX推進事業)	2,277
業務DX(事業者の利便性向上)			
電子請求書サービスの導入	p.76	電子請求書等サービスの導入(DX推進事業)	5,731
市制110周年記念事業			
市制110周年記念プロジェクト	p.79	市制110周年記念プロジェクト事業(市制110周年記念プロジェクト事業)	29,372
物価高騰の影響を軽減する取組			
あま咲きコインプレミアムキャンペーンの実施	p.63	あま咲きコインプレミアムキャンペーンの実施(SDGs「あま咲きコイン」推進事業)	413,057
上下水道の基本料金の減免	-	-	-
全市民へのお米券の配布	-	-	-
社会福祉施設等に対する一時支援金の給付	-	-	-
新規事業への挑戦や設備投資等に対する支援	-	-	-
事業見直し等の主な取組			
就学前教育ビジョンの推進(市立幼稚園の再配置)	p.21	就学前教育ビジョンの推進(市立幼稚園の再配置)	▲ 21,004
イノベーション創出に向けた支援策の再構築	p.55	創業拠点運営支援等補助金の見直し	▲ 13,710
	p.61	新規・成長分野事業支援事業・創業安定化支援事業の見直し	▲ 8,775
小学校等学校給食調理業務の見直し	p.18	小学校等学校給食調理業務等の見直し	▲ 7,959

(参考) 別冊(主要事業)の掲載箇所及び事業費一覧

本資料上の構成	別冊（令和8年度主要事業）の掲載箇所		R8事業費 （千円）
主な投資的事業			
子どもの学習環境の充実			
学校体育館への空調整備	－	－	1,397,705
地域クラブにおける夜間照明等の整備	p.12	地域クラブ活動の推進（地域クラブ活動推進事業、中学校施設整備事業）	308,471
エレベーターの設置	－	－	149,935
下坂部小学校の建替え	－	－	18,470
エリアブランディングの推進			
阪神大物駅周辺の整備	－	－	－
旧尼崎紡績本社事務所の整備	p.11	旧尼崎紡績本社事務所敷地整備の実施（文化財保護啓発事業）	47,537
(仮称)武庫川周辺阪急新駅の整備	－	－	204,684
阪急塚口駅・園田駅の駅前整備	－	－	181,328
再編等に伴う公共施設のアップデート			
新図書館等の整備	－	－	18,543
消防署所の再編	p.50	西消防署建替え（消防庁舎等整備事業）	－
総合老人福祉センター移転建替え	p.41	総合老人福祉センター移転建替えの実施（高齢者支援施設整備事業）	－
元浜緑地の施設等の整備	－	－	49,799
大庄西中学校跡地の整備	－	－	817,286
農業公園のリニューアル	－	－	80,898
芦原公園の再整備	p.72	芦原公園再整備事業の実施（公園整備事業）	153
記念公園のリニューアル	－	－	962,987
西武庫公園のリニューアル	p.71	協働による西武庫公園リニューアル事業の実施（公園整備事業）	34,366
道路アクセス環境の改善			
園田西武庫線の整備	p.74	公共交通に係る再構築の推進（尼崎市路線バス運行支援補助金、交通政策推進事業）	－